



訪問診療・往診専門

医療
法人

かさまつ在宅クリニック

かさまつ通信

No.34

令和4年5月

令和4年度がはじまりました

今年度もかさまつ通信で情報発信です。

・ウイズコロナ (With Corona)

新型コロナウイルスに関して、連日新規陽性者の発表がありますが、皆さんの疲れはピークに達しているのではないのでしょうか？少しずつコロナ前の日常に戻しながら、コロナウイルスと共存を試みながらの毎日になっていく気がします。世界の動きをみても、ノーマスクの日はそう遠くないように感じます。

・4回目のコロナワクチンなど

4回目のコロナワクチンの議論が行われています。先行接種国のデータを参考にすると、どうやら高齢者が接種対象のようです。4月には、4番目のコロナワクチン（又バキソビッド®）も認可されました。治療薬もラゲブリオ®、パキロビッド®パックに続く内服薬が審議されています。我々は、さまざまな臨床経験、治療薬を手にすることができています。恐れることはないように思います。

・診療報酬が改定されました

2年に一度、診療報酬が改定されていますが、令和4年は改定の年度です。医療のお値段が変わりました。在宅関係においては、大きな変化はありませんでしたが、月々の医療費について疑問点があれば、クリニックまでご連絡ください。

・脱ファックス、デジタル化をめざしています

医療業界は、ペーパーレス化が一番遅れているのではないかと思います。デジタル化などについて、みなさまのご意見をお待ちしております。

・学生実習にご協力ください

徳島大学医学科の学生（6年生）が、1週毎実習にきております。同行訪問させていただきます。コロナ禍でさまざまな実習が中止となり、十分な経験ができていない学生達です。なにとぞご理解の程よろしくお願い申し上げます。

・方上小学校の学校医になりました

今年度から学校医をさせていただくことになりました。地域の診療所に勤務していたときに学校医の経験はありますが、久しぶりの重責に身の引き締まる思いとともに、小学生の柔軟な頭脳に接することができるのは楽しみでもあります。

最後に、この通信がみなさまのお手元に届くころには、ウクライナの戦争が終わっていることを心から願いたいと思います。毎日届けられる戦地の映像に目を覆いたくなりますが、目を背けてはいけない出来事です。世界の平和を心より祈りたいと思います。（院長 笠松 哲司）

〒770-8054 徳島市山城西4丁目13-3

HP : <http://www.kasamatsu-zaitaku.com>

TEL : 088-679-6393

FAX : 088-679-6394



訪問診療・往診専門
医療法人

かさまつ在宅クリニック

かさまつ通信
No.34
令和4年5月

すっかり新緑の若葉も緑が濃くなり、早くも初夏を思わせる日差しの毎日です。

GW 前半は例年よりも雨が多く、梅雨を思わせるような日々でしたが、後半は良いお天気が続きそうです。この時期は、急に気温が上がるとその変化に体がついていけず、体調を崩す方が増えます。気温の変化にはこまめに衣類を調整し、水分もしっかり摂って熱中症にならないように気を付けましょう。

かくいう私は、5月1日に徳島中央公園で行われた新しい阿波おどりの祭典「紡ぐ」に踊り子として参加してきました。2019年の夏の阿波踊り以来、本当に久しぶりにお客さんの前で踊りました。輪踊り、舞台構成、栈敷の流し踊り、お客さんと一緒になってのフィナーレの城山踊りまで、一日中帯を締めて踊り歩いて軽く脱水症になりました(汗)。翌日の徳島新聞の朝刊に大きく写真を載せていただきまして、かなり恐縮ですが、娘と並んで踊ることができてよい記念になりました。

さて、昨年9月に施行された「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律（医療的ケア児支援法）」を受けて、令和4年度中に徳島県でも医療的ケア児支援センターが設置される予定になっております。昨年12月から徳島県医療的ケア児等支援センター設置検討会議に参加しておりますが、議論を重ねてきまして、ようやく4月28日～6月30日に県内の医療的ケア児実態調査が行われることになりました。事前に各医療機関に依頼して実数把握を行っており、それを踏まえて患者様がどのような日常生活を送っておられるかを把握するためのアンケート調査になっています。

- ご家庭でどのような医療的ケアを行っているのか
- 日常生活でどのような苦労があるか
- 保育所や学校へ通う際にどんな対応をしてほしいか など

行政に生の声を伝える第一歩になります。

対象の18歳以下の方は、同封のリーフレットに記載されておりますQRコードより【徳島県電子申請サービス】にアクセスしていただき、期限内にご回答いただきますようお願い致します。

なお、この調査依頼は基幹病院の主治医よりお知らせがあると思いますが、おひとり様につき1回の回答になっております。重ねて宜しくお願い致します。また、外来受診時などで一緒になられました患者様にもお声がけいただけると幸いです。

(小児科 笠松 由華)

